

[普及事項]

成果情報名：県北部での無加温ハウス栽培におけるブドウ「巨峰」、「ピオーネ」、「シャインマスカット」の品種特性

研究機関名 果樹試験場 総務企画室（かづの果樹センター）
担当者 長崎仁甚・他3名

[要約]

ブドウの「巨峰」、「ピオーネ」は9月中旬～10月上旬、「シャインマスカット」は10月上旬に収穫期を迎える大粒種である。いずれの品種も、食味が安定して良好であり、県北部での無加温ハウス栽培において普及性がある。

[キーワード]

ブドウ・ハウス栽培・巨峰・ピオーネ・シャインマスカット

[普及対象範囲]

県北部ブドウ栽培地域

[ねらい]

県北部は冷涼な気候のため、露地ではブドウ大粒種の成熟が難しい。そこで、ブドウ大粒種の1本主枝オールバック式樹形での無加温ハウス栽培について、その生態及び果実品質などの特性を明らかにする。

[成果の内容及び特徴]

- 1 「巨峰」、「ピオーネ」の収穫期は9月中旬～10月上旬、「シャインマスカット」の収穫期は10月上旬である（表1～3）。
- 2 「巨峰」の果房重は330～460 g、糖度は18.3～18.5%、酒石酸は0.5～0.7 g程度、果皮色は紫～黒色で、着色や食味が安定して良好である（写真1、表1）。
- 3 「ピオーネ」の果房重は370～510 g、糖度は18.2～18.7%、酒石酸は0.5～0.6 g程度、果皮色は紫～黒色である。「巨峰」に比べ高温年の着色はやや劣るものの、酒石酸量が低く、食味は安定して良好である（写真2、表2）。
- 4 「シャインマスカット」の果房重は450～640 g、糖度は17.4～19.6%、酒石酸は0.3～0.4 g程度、果皮色は緑～黄緑である。酸味は少なく、食味が安定して良好である（写真3、表3）。

[成果の活用上の留意点]

- 1 本試験は主枝長7.2m、樹幅2.7mの短梢せん定樹で行い、ビニール被覆は4月中旬～11月下旬とし、ハウスのサイドは常時全開で0.3×0.6mm目合いの防虫ネットで被覆した。いずれの品種も無袋栽培とした。
- 2 発芽～8月下旬までは晴天日が3日以上続いた場合、1樹当たり約20Lのかん水を実施した。

[具体的なデータ等]



写真1 「巨峰」の果実



写真2 「ピオーネ」の果実



写真3 「シャインマスカット」の果実

表1 「巨峰」の満開日と果実品質

年次	満開日	収穫日	果重 (g)	一粒重 (g)	着色 (CC)	糖度 (Brix%)	酒石酸 (g/100ml)
2021	6/15	9/28	459.9	12.9	9.2	18.5	0.79
2022	6/18	10/4	336.7	11.1	11.2	18.3	0.69
2023	6/13	9/14	375.5	11.5	9.2	18.5	0.54
3カ年平均	6/15	9/25	390.7	11.8	9.7	18.4	0.67

着色は農林水産省果樹試験場基準果実カラーチャートブドウ紫・黒系（指数：0～12）

台木はテレキ5BB、2016年に1年生苗を定植

無核処理：満開時～満開3日後（ジベレリン25ppmにフルメット2.5ppmを加用）

※2022年は開花始期にストレプトマイシン1000倍液を散布

※2023年はジベレリン処理時にストレプトマイシン1000倍を加用

：満開10～15日後（ジベレリン25ppm）

表2 「ピオーネ」の満開日と果実品質

年次	満開日	収穫日	果重 (g)	一粒重 (g)	着色 (CC)	糖度 (Brix%)	酒石酸 (g/100ml)
2021	6/15	10/1	516.8	15.2	9.0	18.7	0.61
2022	6/19	10/4	372.9	15.2	10.4	18.3	0.57
2023	6/16	9/19	437.5	14.0	6.6	18.2	0.48
3カ年平均	6/17	9/28	442.4	14.8	8.7	18.4	0.55

着色は農林水産省果樹試験場基準果実カラーチャートブドウ紫・黒系（指数：0～12）を使用

台木はテレキ5BB、2016年に1年生苗を定植

無核処理：満開時～満開3日後（ジベレリン25ppmにフルメット2.5ppmを加用）

※2022年は開花始期にストレプトマイシン1000倍液を散布

※2023年はジベレリン処理時にストレプトマイシン1000倍を加用

：満開10～15日後（ジベレリン25ppm）

表3 「シャインマスカット」の満開日と果実品質

年次	満開日	収穫日	果重 (g)	一粒重 (g)	着色 (CC)	糖度 (Brix%)	酒石酸 (g/100ml)
2021	6/18	10/7	641.0	13.3	2.6	17.4	0.40
2022	6/23	10/7	445.2	11.6	4.0	18.6	0.31
2023	6/17	10/6	496.7	12.0	3.8	19.6	0.32
3カ年平均	6/19	10/7	527.6	12.3	3.5	18.5	0.34

着色は秋田県版シャインマスカット用カラーチャート（指数0～6）を使用

台木はテレキ5BB、2016年に1年生苗を定植

無核処理：満開時～満開3日後（ジベレリン25ppmにフルメット2.5ppmを加用）

※2022年は開花始期にストレプトマイシン1000倍液を散布

※2023年はジベレリン処理時にストレプトマイシン1000倍を加用

：満開10～15日後（ジベレリン25ppmにフルメット2.5ppmを加用）

[その他]

研究課題名：園地更新や新規参入を促す新たな果樹栽培技術に適応する品種の選抜

研究期間：令和3年度～令和12年度

予算区分：県単

掲載誌等：なし